

チョー（長・跳・超）研!!

長研通信

第2号 令和5年5月26日

文責 教育指導部教科教育班カリ・マネチーム

篠栗も新緑の
気持ちよい季節
を迎えました。



○ 通信名が決まりました。

「長いようで短い長期派遣研修員(長研)としての1年間を24名の仲間と共に悩み、共に成長を喜びながらステップアップ(跳躍)して、今までの自分を超えていく(超越)教師になる」という研修員の決意を込めて、研修員みんなで通信名を「チョー(長・跳・超)研!!」としました。

○ カリキュラム・マネジメント(カリ・マネ)チームを紹介します。

カリ・マネチームは中学校所属の国・数・社・理・英の担当各1名ずつの計5名で構成されています。「カリ・マネ」とは、「各学校の教育目標達成に向けて、子どもの学びをつなぐ」ことです。それぞれの教科からアプローチし、教科等横断的な視点で意見交流をしながら日々研究を進めています。

○ 4月・5月に実施された研修の一部を紹介します。

① 第2回研修全体に係る連絡協議会 ワークショップ「互いを知る！」

4月18日(火)、北九州市を拠点に活動されている演出家・俳優の有門正太郎氏をお迎えし、「互いを知る!」と題したワークショップ形式の研修会を開催しました。ワークショップでは、自分や他の受講者を知ることから始まり、設定された目標を達成するために話し合い、行動することを通して、円滑な人間関係づくりの手法を体験しました。

参加した研修員からは、「今まであまり会話したことのない人とも活動を通して会話を楽しむことができた」「様々な人と活動することで、新しい視点をもつことができた」等の感想が聞かれました。グループに分かれ、与えられたミッションをクリアするワークショップを通して『互いを知る』ことができ、たくさんの人との関係を深めることができた充実した協議会でした。



(ワークショップの様子)

② 第1回長研自主研修

この研修の目的は、研修員が主体となって自主研修会を企画・運営し、講義・演習を受講することを通して、研修員それぞれが抱える課題を解決したり、企画力の向上及び、幅広い視野と知識・技能の習得を図ったりすることです。

5月8日(月)に行われた第1回の研修では、研修員が部を越えてチームを組み、自主研修会に向けて、一人一人の自己課題や所属校の課題、特色などを共有し、向上させたい資質・能力について情報交換しました。次回は、自主研修会の内容や準備物などを検討する予定です。実りある自主研修会にするために、チームで力を合わせ、頑張ります。



(自主研修についての意見交換)

③ 第1回プロジェクトチーム協議会

プロジェクト研修では、研修員と指導主事がチームを組み、実践的な研究を行っています。5月22日には、各研修員の研究構想に関する協議会が開催されました。協議を重ねるにつれて、目指すゴール像が明確になり、研究の方向性が定まってきました。協議会後も、チームの指導主事と対話を行い、研究の焦点化を図っています。今後、カリ・マネチームは、所属校での実態調査を行い、その結果を基に構想を考え、授業実践を行っていく予定です。



(研修員同士の協議)

※次号は教育経営部組織マネジメントチームが担当します。